

## さいたま市長メッセージ（令和3年5月7日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

昨年<sup>さくねん</sup>に続き<sup>つづ</sup>、今年<sup>ことし</sup>のゴールデンウィークも不要不急<sup>ふようふきゅう</sup>の外出自粛<sup>がいしゅつじしゅく</sup>をお願い<sup>ねが</sup>しました。5月1日<sup>がつ</sup>から5月5日<sup>にち</sup>までの21時<sup>じ</sup>時点<sup>じてん</sup>での大宮駅<sup>おおみやえき</sup>周辺<sup>しゅうへん</sup>の人出<sup>ひとで</sup>は、感染拡大<sup>かんせんかくだいまえ</sup>前の昨年1月<sup>さくねん</sup>から2月<sup>がつ</sup>の平均<sup>へいきん</sup>と比べて、約59%<sup>やく</sup>減<sup>へ</sup>っており、皆様<sup>みなさま</sup>のご協力<sup>きょうりょく</sup>に感謝<sup>かんしゃ</sup>いたします。

しかし、昨年<sup>さくねん</sup>のゴールデンウィークと比べると約68%<sup>やく</sup>増加<sup>ぞうか</sup>しており、十分に人出<sup>じゅうぶん</sup>を抑制<sup>ひとで</sup>できていません。引き続き<sup>ひ</sup>、不要不急<sup>ふようふきゅう</sup>の外出自粛<sup>がいしゅつじしゅく</sup>を徹底<sup>てっぺい</sup>していただくようお願い<sup>ねが</sup>いたします。

本市<sup>ほんし</sup>では、5月4日<sup>がつ</sup>までの一週間<sup>いちしゅうかん</sup>に259名<sup>めい</sup>の新規陽性者<sup>しんきようせいしゃ</sup>が確認<sup>かくにん</sup>され、ステージ3<sup>めやす</sup>の目安<sup>めい</sup>の198名<sup>おお</sup>を大きく超<sup>こ</sup>えています。

まん延防止等<sup>えんぼうしとう</sup>重点措置<sup>じゅうてんそち</sup>から2週間<sup>しゅうかん</sup>が経過<sup>けいか</sup>し、今後<sup>こんご</sup>、効果<sup>こうか</sup>が見<sup>み</sup>えてくる時期<sup>じき</sup>であり、状況<sup>じょうきょう</sup>を注視<sup>ちゅうし</sup>していきたいと思<sup>おも</sup>います。

最近<sup>さいきん</sup>、路上<sup>ろじょう</sup>や公園<sup>こうえん</sup>等で飲酒<sup>いんしゅ</sup>をする方<sup>かた</sup>が増<sup>ふ</sup>えています。複数人<sup>ふくすうにん</sup>で集<sup>あつ</sup>まって飲食<sup>いんしょく</sup>をすることは、屋外<sup>おくがい</sup>であっても感染<sup>かんせん</sup>リスク<sup>たか</sup>が高<sup>けんない</sup>まります。県内<sup>けんない</sup>ではバーベキュー<sup>かかんせん</sup>での感染<sup>うたが</sup>が疑<sup>じれい</sup>われる事例<sup>ほうこく</sup>も報告<sup>ほうこく</sup>されています。

感染<sup>かんせん</sup>を抑<sup>おさ</sup>え込み<sup>こ</sup>、飲食店<sup>いんしょくてん</sup>等の営業<sup>えいぎょう</sup>時間<sup>じかん</sup>短縮<sup>たんしゅく</sup>を解除<sup>かいじょ</sup>できるようにするためにも、路上<sup>ろじょう</sup>や公園<sup>こうえん</sup>等で飲酒<sup>いんしゅ</sup>をしないよう願<sup>ねが</sup>います。

新型しんがたコロナウイルスは、いつ、どこで、誰だれが感染かんせんするか分かりません。皆様みなさま  
お一人おひとりが、感染かんせんリスクが高たかまる行動こうどうを避さけていただくことが何なによりも  
重要じゅうようです。

ご自身じしんや大切たいせつな方かたの健康けんこうや命いのちをまもるために、また、これまでの努力どりょくを無駄むだ  
にしないよう、今いま一度いちど、基本きほん的な感染かんせん防止ぼうし策さくを徹て底ていしましょう。